MICROLAB® ROBOTICS

Arranged by GL Science

GL Sciences

Proteomics

タンパク質液中ゲル内消化(In Gel Digestion)自動化システム

STAR IGD

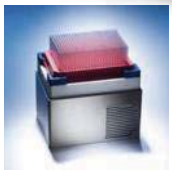
蛋白質のゲル内消化プロセスは電気泳動にて分画された蛋白質をLC／MSやMALDI／TOFによる定性分析の前処理として必須です。また、手分注では、ケラチンのコンタミなどの問題点が指摘されています。

このシステムでは、下記の工程が自動化できます。

- 脱色(Silver,Coomasie)
- ジチオトレイトール還元
- アルキル化
- ゲルの乾燥
- トリプシン消化
- MALDI-TOFプレートへのスポッティング(0.5ul～)

Equipment

- MICROLAB® STARlet ML, 4 チャンネル
- CO-RE グリッパー
- 試薬用クーリングキャリヤー



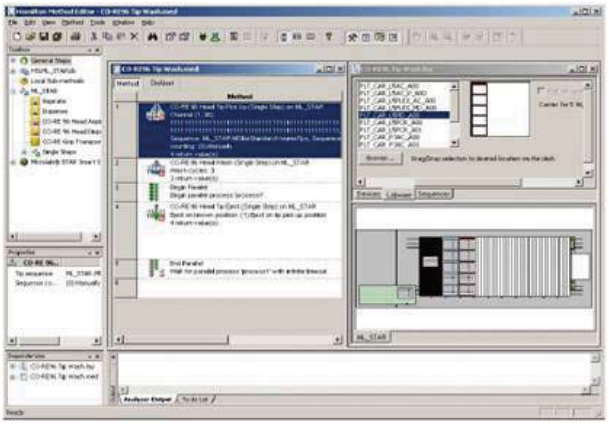
サーモシェーカー
温度範囲4～70℃

Thermo Electron社 サーモシェーカー

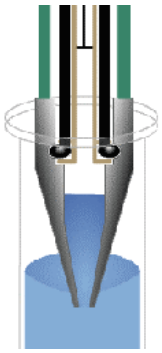
すべての工程をサーモシェーカー上で行うことにより、ミキシングしながらの分注、すばやい温度コントロールが可能です。また、プレートがXYに動作することにより、ゲルの持ち出しが無い分注が可能になります。

Software

メソッド、レイアウト、シーケンス等の情報は、一画面に集約されており、殆どの変更はマウス操作だけで可能です。



Features



CO-RE Technology

O-リングで安全確実にチップを脱着

Air Displayment

システムリキッドは使用しません
メンテナンス・コンタミフリー

DPS

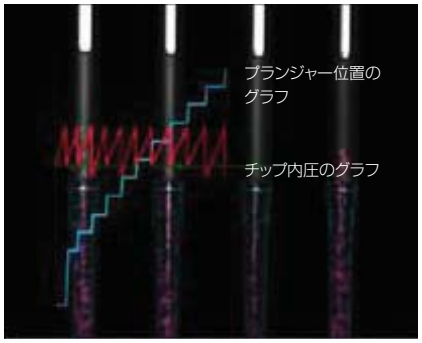
Y軸全てにランダムアクセス

cLLD & pLLD

2種類の液面検知を同時使用可能

ADC

揮発性のある有機溶剤でもプレミキシングなしで連続分注が可能です。液ダレもありません。

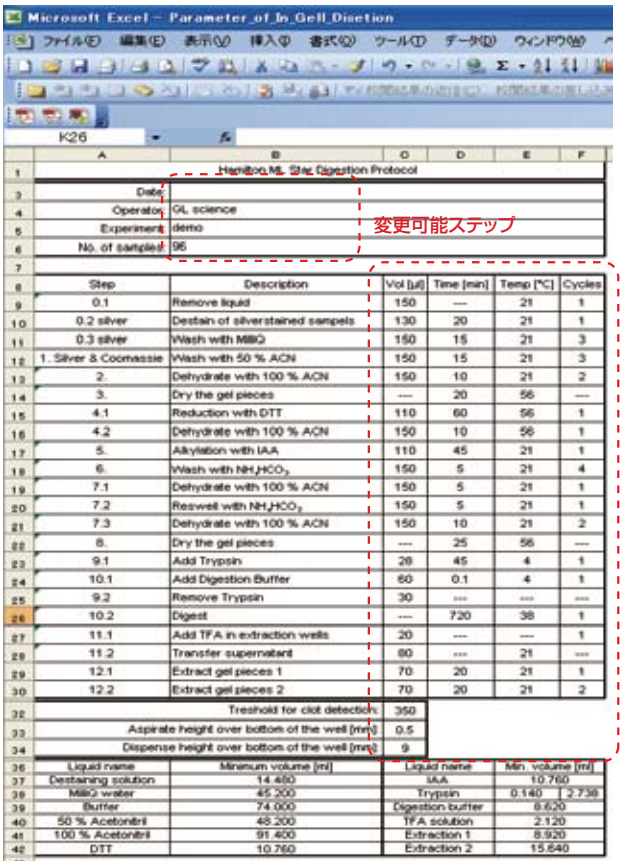


HAMILTON社　日本総代理店

ジーエルサイエンス株式会社

Method

このシステムには、全てのパラメーターが変更可能な、Excelシートが付属します。
新しく、ソフトウェアを習得する必要はありません。



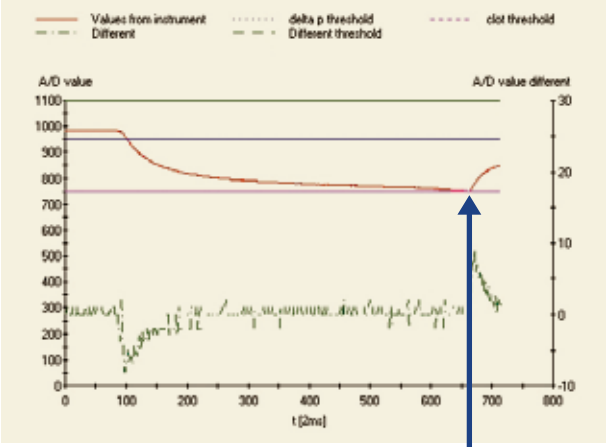
設定されたサンプル数、工程で、準備すべき試薬量が自動計算

Throughput

本システムの最大搭載サンプル搭載量は、96サンプルです。
ひとつのメソッドを、約16分で処理可能です。
（別途オプションを追加することにより、最大384サンプルまで対応可能です。別途お問い合わせください。）

Benefits

全自動分注機の最大の問題点は、分注ミスの認識が難しいということです。目詰まりや、吸引量不足の発生時にはプロトコル終了後にマニュアルでのエラーリカバリーを必要としますが、プロセスのどこでエラーが起きたかを探すのは至難の技です。
STAR Prepでは、MAD機能を用い、チップ内に備えた圧力センサーの値をグラフ化、全ての分注不良を逃さず、即座にリカバリーを行います。



分注不良発生
↓
ディスペンス
↓
XY座標を
変更し、再分注

安全に関するご注意
ご使用前には必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●本文中にはTMおよび®マークは明記しておりません。
●本カタログに掲載されている会社名および製品名はそれぞれ該当する各社の商標、または登録商標です。
●本カタログに掲載されている価格には消費税等は含まれていません。
●本カタログ掲載の仕様その他は、改良等の理由により予告無く変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

ジーエルサイエンス株式会社
GL Sciences

〒163-1130
東京都新宿区西新宿6丁目22番1号　新宿スクエアタワー30F
TEL.03(5323)6611　FAX.03(5323)6622

http://www.hamiltonrobotics.com（英語）
http://www.gls.co.jp（日本語）

東京支店　TEL.03(5323)6611　FAX.03(5323)6622
大阪支店　TEL.06(6357)5060　FAX.06(6357)4580
東北営業所　TEL.024(533)2244　FAX.024(536)1518
筑波営業所　TEL.029(858)3700　FAX.029(858)3780
千葉営業所　TEL.043(248)2441　FAX.043(248)2485
北関東営業所　TEL.048(667)1611　FAX.048(667)1656
横浜営業所　TEL.045(475)1144　FAX.045(475)1145
静岡営業所　TEL.054(288)5252　FAX.054(288)5455
名古屋営業所　TEL.052(931)1761　FAX.052(931)1814
広島営業所　TEL.082(233)1101　FAX.082(233)1110
九州営業所　TEL.092(291)5200　FAX.092(291)2552
CSセンター　TEL.04(2934)1100　FAX.04(2934)3361

武蔵工場　TEL.04(2934)2121　FAX.04(2934)2128
福島工場　TEL.024(533)2244　FAX.024(534)2139

PRINTED WITH SOY INK
このリーフレットは大豆油インキを使用しています
古紙配合率100%再生紙を使用しています
20060515AB2T